



学校教育目標 夢・自律・貢献

内出中だより

第4号

相模原市立内出中学校

令和8年7月15日発

STEP UP

「SNSと犯罪・トラブルから身を守るために」

～特別の教科「道徳」の授業を通して～

校長 森本 康子

本校では、7月13日、全学級で道徳の授業を実施しました。教育委員会から示された、犯罪被害防止を目的とした教材『蜘蛛の糸の、その先で』を用い、SNSを通じた「闇バイト」を題材に学習しました。

教材には3人の少年が登場し、それぞれ「お金」「興味」「友達との関係」をきっかけに、犯罪の入り口に立たされます。軽い気持ちで個人情報を送ってしまうことの危険性、一度関わると「家族を狙う」と脅されて逃げられなくなる恐怖、「友達を裏切れない」という思い込みなど、さまざまな葛藤が描かれています。授業では、**いかなる理由があっても他者の生命や財産を傷つける行為は許されないこと**、そして少しでも**怪しいと感じた時点で引き返す判断力の大切さ**について考えました。日々、あらゆる情報が身の回りにあふれる時代を生きる子どもたちに、今求められているのは、「自分はだまされない」「自分には関係のない世界の出来事」と考えるのではなく、自分ごととして捉え、犯罪やトラブルを回避する力。そして、万が一危険な状況に直面した際には、身近な大人に相談できる力です。

<生徒の振り返り一部抜粋>

- TikTokやInstagramで知らない人からDMやコメントなどがきても返さない、無視するを徹底する。
- 絶対に怪しいサイトなどには個人情報を入力しない。
- お金が欲しくてバイトをしようと思ったときに、ネットで探さず、バイトを始めるとしても、実店舗があるところに勤めたい。
- 誰かから誘われても、一度立ち止まって判断することを意識したい。
- 断る時にはしっかり断る勇気を持って行動をすることが大切だと思う。又、一人で悩むのではなく誰かと相談をしていろいろな人の意見を参考にして考えるということも大事だと思う。



授業の最後には、「大人はあなたを責めるためではなく、守るために全力で動く」というメッセージを伝えています。犯罪グループは、「大人に叱られるのが怖い」「親に心配をかけたくない」という子どもの心理につけ込み、孤立させようとします。**相談することは決して「恥」でも「裏切り」でもありません。自分自身と大切な人を守るための、最も有効な防衛策**です。

保護者の皆様へのお願いです。ご家庭でも、お子様の様子に「いつもと違う」という変化（急に高価な物を持っている、スマートフォンを隠すようになった、元気がないなど）を感じた際には、「何か困っていることはない？」と、まずは寄り添う姿勢で声をかけていただければと思います。「正直に話しても叱られない」という安心感こそが、子どもたちが不安や悩みを打ち明けられる土台となります。

思春期は、親の干渉を嫌がるなど、親子の関係づくりが難しい時期でもあります。だからこそ、**お子様の話に耳を傾け、安心できる言葉を返す日頃の「対話」**が、いざというときに相談できる親子関係につながります。また、お困りの際には家庭だけで抱え込まず、学校や警察（警察相談専用電話「#9110」）などの専門機関へご相談ください。

夏休みは、スマートフォンやSNSに触れる時間が長くなることが考えられます。ぜひご家庭でも今回の道徳の授業を話題にしながら、インターネットやSNSの利用について話し合い、**「我が家のルール」を改めて確認**していただければ幸いです。



伸緑祭にむけての取り組みがスタートしました

1 2 3 4 5 6

伸緑祭「文化部門は10月 1日（木）相模原市民会館」

「体育部門は10月10日（土）内出中グラウンド」

内出中の学校祭は「伸緑祭」（しんりょくさい）と称され、本年度は43回目を迎えます。文化部門は市民会館を会場として合唱発表と文化部の発表、英語弁論大会に出場した生徒の発表などを予定しています。体育部門は内出中のグラウンドで、1～3年生が4色（ブロック）に分かれ、学年を超えた縦のつながりを生かし競技に挑みます。どちらも生徒会役員、文化部門委員、体育部門委員からなる「伸緑祭実行委員」という生徒の組織が中心となり自分たちで創り上げていくことになります。各クラスでは、合唱曲決め、パートリーダーや指揮・伴奏者決めをしたり、体育部門の選手決めや応援団を選出したりなど、一学期から準備が始まっています。この準備段階から当日までの取り組みを通し、子どもたちが考え、悩み迷い、他者と意見を交わしながら「協力」「団結」を実感していけるようめざします。

伸緑祭を通して、自分の力や仲間の良さに気づき、自己有用感を高める機会となることを願っています。



保護者の皆さまへ、ご理解ご協力をお願い

文化部門を実施する相模原市民会館は一年前から利用の申し込みをし、会場を使用させていただいています。会場使用のマナーを守り、生徒も来場の保護者の皆様も、そしてご協力いただく市民会館スタッフの方々も含めて気持ちよく文化部門を運営したいと考えております。終了後は、市民会館前広場等にとどまることがないように、速やかな生徒の退場にご協力ください。特に、生徒へスマートフォンを手渡し撮影などを行うなどは本年度もお控えいただきますようお願い申し上げます。記録写真は学校・卒業アルバム業者により撮影いたしますので、どうぞご理解いただき、終了後の速やかな帰宅にご協力ください。尚、体育部門共に、SNSなどの写真掲載によるトラブル防止の観点で、生徒のスマートフォン持参による撮影は学校生活同様なしとさせていただきます。子どもたちにとって、心と記憶に残る素晴らしい伸緑祭が本年度も実施できるよう、ご協力をお願いいたします。



夏休み中の学校への連絡

夏休み中の学校への連絡は8:30～17:00までをお願いします。日直担当の職員が対応いたします。また、市内学校は8/10（月）～16（日）が「閉庁日」です。土日・祝日を含め、この期間は学校への電話はつながりません。閉庁日並びに課業日の夜間休日の緊急連絡先としてお示しできる学校の連絡先はございませんこと、ご理解ください。

緊急時：110番（警察） / 北警察042-700-0110 / 119番（消防・救急）
相模原市役所 042-754-1111（代表・守衛室）

